

イクボス会議

1 要旨

平成 29 年 1 月に実施した「ふじのくにイクボス宣言」を踏まえ、仕事に「働きがい」を生活に「生きがい」を感じられる職場風土の実現に向けて、各部局の部長代理等をメンバーとした会議を通じ、働き方改革を推進していく。

2 構成

リーダー	出野副知事
サブリーダー	経営管理部長
メンバー	<ul style="list-style-type: none">・ 知事戦略局長・ 政策推進局長・ 地域外交担当部長兼局長・ 危機管理監代理兼危機管理部部長代理・ 総務局長・ 暮らし・環境部部長代理・ スポーツ・文化観光部部長代理・ 健康福祉部部長代理・ 経済産業部部長代理・ 交通基盤部部長代理・ 出納局次長兼会計課長・ 企業局次長（国内産業振興担当）・ 県立静岡がんセンター事務局次長・ 議会事務局次長兼総務課長・ 人事委員会事務局長・ 監査委員事務局長・ 労働委員会事務局長・ 収用委員会事務局長 (18 人)
事務局	行政経営局長、行政経営課

3 役割

- ・ 働き方改革チームによる新たな提案に対する検討
- ・ 時間外勤務縮減対策の推進
- ・ 風通しのよい職場環境づくりに向けた各部局の取組の共有

働き方改革チーム
(11 人体制)
行政経営課、人事課、福利厚生課、
健康指導課、資産経営課、法務文書課
ICT 政策課、電子県庁課、財政課

◎「イクボス」とは

職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織としての業績も出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)

4 開催実績

①第1回イクボス会議（5月26日（火）～6月5日（金）の間）

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、イクボスリーダーによる動画メッセージと資料送付により開催

- 会議の役割
- イクボス宣言について（リーダーからのメッセージ）
- 県庁働き方改革の今年度の取組
- 時間外勤務縮減対策の推進
- 夏季休暇等取得強化

②第2回イクボス会議（12月17日（木））

※モバイルワーク端末を利用したペーパーレス会議

- 今後の多様な働き方
- モバイルワークについて
- 働き方改革チーム動画披露

③第3回イクボス会議（3月18日（木））

※モバイルワーク端末を利用したペーパーレス会議

- 今年度の取組について
- 次年度からのテレワーク推進について

<参考>

令和元年度

①第1回イクボス会議（5月28日（火））

- 会議の役割
- イクボスチェック及びイクボス宣言
- 県庁の働き方改革の概要
- 時間外勤務縮減対策の推進
- 夏季休暇等取得強化

②第2回イクボス会議（11月28日（木））

- 働き方ルール（案）について
- 在宅勤務制度の試行について
- 時間外勤務縮減対策の推進
- 業務効率化に向けた取組の状況

③第3回イクボス会議（3月25日（水））

- 業務改善活動の成果報告
- ふじのくにワーク・ライフ・バランス推進計画の見直しについて
- 次年度に向けた働き方改革の取組

平成30年度

①第1回イクボス会議（5月29日（火））

- 会議の役割及びイクボス宣言
- 県庁の働き方改革のねらい
- 時間外勤務縮減対策の推進
- 他部局の取組（健康福祉部、交通基盤部、経済産業部）

②第2回イクボス会議（11月16日（金））

- 総括（各項目の取組状況）
- 業務改善活動の取組について
- RPA導入事例

③第3回イクボス会議（3月18日（月）） 予定

- 今年度の取組状況
- ワークプレイス改善の効果及びRPAの導入事例
- 職員の健康づくりに関する取組事例
- 次年度に向けた取組について

平成 29 年度

①第 1 回イクボス会議（5 月 29 日（月））

- 会議設置の背景・位置付け
- 会議の役割

②イクボス研修（9 月 5 日（火））

参加者：イクボス会議構成委員、局長級職員（計 78 名）

- 「新しい価値の源～ダイバーシティへの取り組み～」
講師：マックスバリュ東海 遠藤取締役 ※同社初の女性取締役
- 「仕事を円滑に進めるためのヒント」
講師：吉林副知事

③第 2 回イクボス会議（11 月 27 日（月））

- 働き方改革に係る取組状況
- 今後の展開
- 各部局独自の「働きがい」と「生きがい」を感じられる良好な組織風土の構築の取組の水平展開